第１号様式

令和　　年　　月　　日

（あて先）札幌市長

（入札参加者）所在地

商号又は名称

代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

入札参加に係る技術資料等の提出について

令和７年３月５日付け入札告示（令和７年札幌市告示第952号）「路面下空洞探査業務（その１）」の入札に参加するため、下記のとおり技術資料等を提出いたします。

なお、技術資料等の内容については、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 提出書類 | 様式 |
| 実施方針 | (1)業務理解度 | 第２号 |
| (2)実施手順の妥当性 | 第３号 |
| (3)工程計画の妥当性 | 第４号 |
| (4)業務上配慮すべき事項の適切性 | 第５号 |
| (5)調査機器類の精度管理の適切性 | 第６号 |
| 企業の評価 | (1)過去10年の同種業務履行実績 | 第７号 |
| (2)同種業務履行実績の規模 |
| (3)建設コンサルタント登録状況 | 第８号 |
| (4)ＩＳＯ９００１取得状況 |
| 配置予定技術者の評価 | (1)主任技術者が過去10年に従事した業務履行実績 | 第９号 |
| (2)主任技術者資格保有状況 |
| (3)担当技術者資格保有状況 | 第１０号 |

連絡先　担当者名

　　　　 電話番号

　　　　 FAX番号

第２号様式

実施方針【(1)業務理解度】

|  |  |
| --- | --- |
| 評価区分 | ・業務に関する知識が深く、理解度が高い場合に優位に評価する。 |
| １次調査の解析において、空洞の可能性がある異常信号を抽出する方法、工夫について記述する。 |
| （Ａ４判１枚に記載、文字サイズは10ポイント以上） |

※この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第３号様式

実施方針【(2)実施手順の妥当性】

|  |  |
| --- | --- |
| 評価区分 | ・調査の手順が適切であり、実施体制・安全管理・取組み姿勢等の工夫が見られる場合に優位に評価する。 |
| 空洞調査の実施手順、取組み姿勢について記述する。 |
| （Ａ４判１枚に記載、文字サイズは10ポイント以上） |

※この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第４号様式

実施方針【(3)工程計画の妥当性】

|  |  |
| --- | --- |
| 評価区分 | ・各工程の作業期間が適切であり、工夫が見られる場合に優位に評価する。 |
| 各工程の作業期間を示し、その設定の考え方（作業量など）について記述する。 |
| 工　種 | 業　務　工　程 | 備　考 |
| 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 | 　月 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| （Ａ４判１枚に記載、文字サイズは工程表を除き10ポイント以上、工種は適宜調整のうえ記載） |

※この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第５号様式

実施方針【(4)業務上配慮すべき事項の適切性】

|  |  |
| --- | --- |
| 評価区分 | ・過年度調査や現場条件（交通状況、地域特性等）を踏まえた調査方法及び調査結果（陥没危険度の評価、過年度の異常箇所との比較等）に関する見解、提案などが適切であり、工夫が見られる場合に優位に評価する。 |
| 業務を実施するにあたり、配慮すべき事項、提案について記述する。 |
| （Ａ４判１枚に記載、文字サイズは10ポイント以上） |

※この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第６号様式

実施方針【(5)調査機器類の精度管理の適切性】

|  |  |
| --- | --- |
| 評価区分 | ・精度、性能などの確認や管理方法が適切であり、工夫が見られる場合に優位に評価する。 |
| 使用する調査機器類の精度・性能などの確認、管理方法について記述する。 |
| （Ａ４判１枚に記載、文字サイズは10ポイント以上） |

※この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第７号様式

企業の評価

(1)過去１０年の同種業務履行実績

(2)同種業務履行実績の規模

|  |  |
| --- | --- |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名 |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名 |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名 |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |

注）１．国、地方公共団体の発注による同種業務の元請実績を記載すること。

２．業務実績情報システム（テクリス）に登録されていない実績を記した場合は、同種業務であることを証する資料（契約書・内訳書・仕様書・成果品等から該当する箇所）の写しを添付すること。

　　３．業務の概要には、車道部の調査延長を記載し、評価項目が確認できるものとすること。

　　４．適宜、この様式を複写して記載すること。なお、この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第８号様式

企業の評価

(4)建設コンサルタント登録状況

|  |  |
| --- | --- |
| 道路部門 | 登録　・　未登録　（該当箇所を○で囲む） |
| 土質及び基礎部門 | 登録　・　未登録　（該当箇所を○で囲む） |

注）１．建設コンサルタント登録規程第５条の規定に基づき、登録されたことを証明する資料（登録通知の写し等）を添付すること。

　　２．この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

(5)ＩＳＯ９００１取得状況

|  |  |
| --- | --- |
| ＩＳＯ９００１ | 取得　・　未取得　（該当箇所を○で囲む） |

注）１．登録証の写しを添付すること。なお、支店や営業所等が受注する場合は、その組織が認証取得の対象に含まれていることを証明する資料を添付すること。

　　２．この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第９号様式ア

配置予定技術者の評価

(1)主任技術者が過去１０年に従事した業務履行実績

(2)主任技術者資格保有状況

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　　） |
| 現住所 |  |
| 生年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 所属・役職 |  |
| 経歴 | 最終学歴 | ※卒業年月・学校名・専攻学科を記載（専修学校、各種学校等は記載しない） |
| 職歴 | 　　年　月　　　　年　月 |
| 保有資格 | 技術士 | 部門：　　　　　　　　　　　分野：　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| ＲＣＣＭ | 部門：　　　　　　　　　　　分野：　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| 地質調査技師 | 部門：　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| その他 | 名称：　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| 過去１０年の同種又は類似業務の履行実績（１件を記載） |
| ・テクリス登録番号 |  |
| ・発注機関名 |  |
| ・同種又は類似実績の業務名 |  |
| ・業務箇所 |  |
| ・契約金額（最終） |  |
| ・履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| ・業務の概要 |  |

注）１．主任技術者と入札参加者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

２．保有資格については、当該資格を保有していることを証明する書類（資格者証の写し等）を添付すること。

３．業務履行実績は国、地方公共団体の発注による元請実績を記載すること。

４．業務実績情報システム（テクリス）に登録されていない実績を記した場合は、同種又は類似業務であることを証する資料（契約書・内訳書・仕様書・成果品等から該当する箇所）の写しを添付すること。

５．この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第９号様式イ

配置予定技術者の評価

(1)主任技術者が過去１０年に従事した業務履行実績

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　　） |
| 現住所 |  |
| 生年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名（同種業務） |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名（同種業務） |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |
| テクリス登録番号 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務名（同種業務） |  |
| 業務箇所 |  |
| 契約金額（最終） |  |
| 履行期間 | 　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 業務の概要 |  |

注）１．業務履行実績は国、地方公共団体の発注による元請実績を記載すること。

２．業務実績情報システム（テクリス）に登録されていない実績を記した場合は、同種又は類似業務であることを証する資料（契約書・内訳書・仕様書・成果品等から該当する箇所）の写しを添付すること。

３．適宜、この様式を複写して記載すること。なお、この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

第１０号様式

配置予定技術者の評価

(3)担当技術者資格保有状況

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　　） |
| 現住所 |  |
| 生年月日 | 　　　　年　　月　　日 |
| 所属・役職 |  |
| 経歴 | 最終学歴 | ※卒業年月・学校名・専攻学科を記載（専修学校、各種学校等は記載しない） |
| 職歴 | 　　年　月　　　　年　月 |
| 保有資格 | 技術士 | 部門：　　　　　　　　　　　分野：　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| ＲＣＣＭ | 部門：　　　　　　　　　　　分野：　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| 地質調査技師 | 部門：　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |
| その他 | 名称：　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号：　　　　　　　　　登録年月日： |

注）１．担当技術者の資格保有状況については、１名まで評価する。

　　２．担当技術者と入札参加者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

３．保有資格については、当該資格を保有していることを証明する書類（資格者証の写し等）を添付すること。

４．この様式により難い場合は、この様式に準じた別の様式を使用することができる。